

大磯町立大磯幼稚園認定こども園移行事業に係る三者協議（第2回） 結果概要

- 実施日時： 令和8年1月23日（金） 13：00～14：00
- 実施場所： 大磯町立大磯幼稚園 2階ホール
- 説明者： ・ 大磯町 3名
・ 社会福祉法人真澄児童福祉会（設置運営事業者） 2名
- 参加者： 大磯幼稚園保護者 5名
- 説明内容： (1) 第1回の振返り（資料1）
(2) 認定こども園の運営内容について（資料2）（資料3）
(3) 公私連携協定について（資料4）（資料5）
(4) 認定こども園園舎新築工事の進捗状況について（資料6）
- 主な意見・質問事項と回答：
 - (1) 第1回の振返り
⇒ 意見・質問なし
 - (2) 認定こども園の運営内容について

Q 登園時の児童の引渡しはどのように行う予定か。

A 登降園管理システムが入ったタブレットを導入し入退室時間を管理する予定です。園児の自主性を育むため、3、4、5歳児については入口で職員が受け、教室での身支度などはこどもたち自身に行っていただく想定ですが、状況をみながら対応方法を検討してまいります。

Q 降園時の園児の引渡しはどのように行う予定か。現在は引渡し時に保護者と担任の小集会のような形になり、今日の保育内容や連絡事項の共有を行ったうえで一人ずつ引き渡している。引渡し方法が変わるのであれば、事前に周知イメージのギャップを少なくした方がよいのではないか。

A 引き続き保育を受ける保育認定の園児がいるなかで、教育認定のこどもたちが降園する際に毎日、保護者と担任が直接今日の出来事を引き継ぐことは難しいと考えています。

そのため、保育アプリを活用して連絡事項や保育内容の共有を図ることを基本とし、必要に応じて担任と保護者が直接引継ぎを行う形をとることで、引き続き保護者との信頼関係を築いていきたいと考えております。周知方法については今後検討します。

(3) 公私連携協定について

- ◎ 町内の公私連携幼保連携型認定こども園における公私連携協定の内容を参考例として提示し、今後の意見交換を行う際のポイントを共有
- ⇒ 意見・質問なし

(4) 認定こども園園舎新築工事の進捗状況について

Q 令和8年度は既存のプールが使用できないが、どのように対応する予定か。また、新しい認定こども園では、どのように対応する予定か。

A 予算確定前のため予定の話となりますが、令和8年度においては仮設プールを備品購入して水遊びを実施する予定です。

また、令和9年度以降については、常設型ではなく、組み立て式のプールで対応する予定です。

Q 第1回の三者協議で要望した工事現場前の工事スケジュール板への騒音レベル表示について迅速に対応いただき感謝する。近隣の方も工事スケジュール板をよく確認しているので引き続き丁寧な情報発信をお願いしたい。

A 承知しました。

Q 令和8年度の引継ぎ保育は、真澄児童福祉会の先生がどのくらいの頻度で保育に参加するのか。

A 実施方法や頻度については、大磯幼稚園と調整中です。認定こども園で勤務する予定の保育士が入れ替わりで保育に参加する予定です。年度の後半に向けて頻度や人数を増やしていくことを想定しています。